

# 堂谷津の里 自然だより

# 2022年 9月



2022. 9. 15

センニンソウの真っ白な花、芳香なクズの花が目立ちます。まもなく稲刈り、田んぼはイナゴやトンボが賑やかに飛び交っています。夏の名残りと秋風が相半ばする頃、アキアカネが山から戻ってくるのは今月下旬。里山は、一気に秋本番へ・・・。ちょっと心配な台風、今年は何？

## 秋の生きもの



ノシメトンボ



マユタテアカネ



オンブバッタ



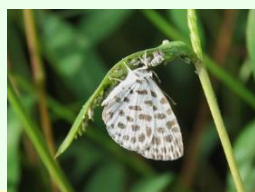
コバネイナゴ



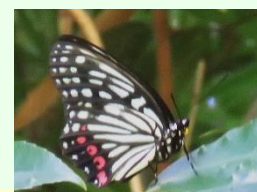
オニヤンマ



ジョロウグモ



ゴイシジミ



アカボシゴマダラ



ミスジチョウ

## 秋の草花



ユウガギク



ミソハギ



ツリフネソウ



ワレモコウ



クズ



ヤマホトギス



イヌショウマ



ヤマハッカ



キバナアキギリ



ツリガネニンジ

### <季節メモ> 黄橙色と黒のしま模様は危険の知らせ スズメバチ

スズメバチの被害のピークは秋。黒いものを襲う習性がありますので、これからの季節、白っぽい帽子や服を着るなど注意が必要です。木の根元に巣を作りますが成虫は樹液にもやってきます。スズメバチが攻撃してくる主な理由は巣を守るため。たいていは巣の周りに偵察バチが飛んでいて、人間などが近づくと大きな羽音でカチカチと威嚇してきます。このような時は、その場を離れて引き返すようにしましょう。中でもオオスズメバチは、他のスズメバチからも恐れられています。というのも他のスズメバチを襲うからです。スズメバチがいるということは、餌となる昆虫が豊富な森があるという証、自然の豊かさのバロメータですが・・・。



写真・編集：晝間